桜島国際火山砂防センタ

【桜島砂防情報誌】 国土交通省 大隅河川国道事務所 桜島砂防出張所 発行 TEL 099-221-2019 2017(平成29)年3月号

### 「砂防センター」トピックス

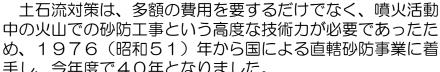
美しい桜島を過去から未来 につないでいこう!

「桜島砂防40年タイムカプセルの集い」 平成29年2月4日(土)



▲京都大学井□教授による記念講演

桜島は過去幾度となく大きな噴火を 繰り返し、1972(昭和47)年以降は 南岳の活動が活発化し、これに伴い土石流 が頻発するようになり、1974(昭和4 9)年には、土石流により鹿児島県の砂防 工事関係者が8名死亡する災害も発生し、 土石流対策は困難を極めました。



手し、今年度で40年となりました。

桜島では、10年ごとの節目に、桜島島内の小学校4年生(現在10歳)に作文や絵画などをタイム カプセルに封入していただき、10年後の20歳(成人式)で開封することとしています。今回は、2 017(平成29)年2月4日(土)に桜島国際火山砂防センターで鹿児島県、鹿児島市、桜島島内の 小学校長、小学4年生代表、地元コミュニティ協議会など約40名が参加し「桜島砂防40年タイムカ プセルの集い」を開催しました。

#### ▼主催者挨拶



▼来賓挨拶





10年後 成人のときに タイムカプセル を開けるよ!

妥島砂防40周年記念タイムカプセル 平成29年(2017)2月4日(土)

▼10年前に封入した作品の開封式や成人式で引渡したときの映像を紹介







▼桜島島内小学4年生代表がタイムカプセルに作品を封入し関係者で記念撮影





### 「砂防工事」トピックス

# 第18回 桜島砂防関係工事 安全施工管理技術研究発表会 平成29年2月10日(金)

桜島砂防工事の 「被災者ゼロ」 を追求!



平成29年2月10日(金)、鹿児島市の国民宿舎レインボー桜島で、「第18回桜島砂防関係安全施工管理技術研究発表会」を開催しました。

この発表会は、1996年12月に新潟・長野県境の蒲原沢(がまはらざわ)で発生した土石流により、災害 復旧工事現場の作業員14人が亡くなった痛ましい災害を契機に、土石流等に備えた砂防工事の安全対策を共有 することを目的として開催しています。

当日は、多数の聴講者(鹿児島県内の32業者94名)が詰めかけ、熱気漂う会場の雰囲気の中、9社の施工業者が発表を行いました。

この発表会は今後も継続し、桜島砂防工事で絶対に被災者を出さない安全施工技術を追求して行きます。





#### 【発表課題】

- ①桜島管内堰堤等補修・補強その他工事 (㈱鹿大丸)
- 春松川5-2号床固工外1件補修補強その他工事(㈱野添組)
- ③春松川4号堰堤補修補強その他工事(㈱野添土木)
- 4春松川3号堰堤補修補強その他工事(久保工務店株)
- ⑤春松川1-4号床固工外1件補修補強その他工事(㈱森組)
- ⑥長谷川県道橋下部工工事 (徳澤建設㈱)
- 7野尻川外除石工・堰堤等補修工事(丸福建設㈱)
- 8長谷川渓流保全工外工事(㈱植村組)
- ⑨平成28年度 桜島管内堰堤等補修・補強その他工事(株渡辺組)

# 第16回 桜島どんぐりころころ植樹祭 平成29年2月25日(土)

「地球に緑を桜島を緑に」をスローガンに平成29年2月25日(土)第16回桜島どんぐりころころ植樹祭が桜島赤水採石場跡地で開催されました。今回は、天候にも恵まれ県内の小中学校「緑の少年団」「緑のボランティア」など516名の参加で、どんぐりの苗木を植樹しました。

桜島赤水採石場跡地に桜島の砂防工事で発生した土を持ち込み植樹できるよう整地しています。



「桜島どんぐりころころ植樹祭」は 平成14年から開催され、今回が16回目となります。第1回から第6回までは、野尻川や黒神川の砂防施設沿線で植樹されましたが、第8回より赤水採石場跡地で行われ、現在では「どんぐり」の実がなり野鳥が住む森になっています。





## 桜島国際火山砂防センターのご案内

桜島の火山や土石流・砂防事業について学ぶことのできる展示施設(2階)

緊急時は一時避難施設、3階は桜島砂防出張所と土石流集中監視室

※平日は無人で自由見学、休日は案内人在籍

開館時間:9:30~17:00 (入館は16:30まで)

休館日:年末年始(12/29~1/3) 入館料:無料 〒891-1541 鹿児島県鹿児島市野尻町203-1

099-221-2019 (平日) ※平日の問い合わせ先は桜島砂防出張所

099-221-2030(休日)

E-mail:osumi@gsr.mlit.go.jp

